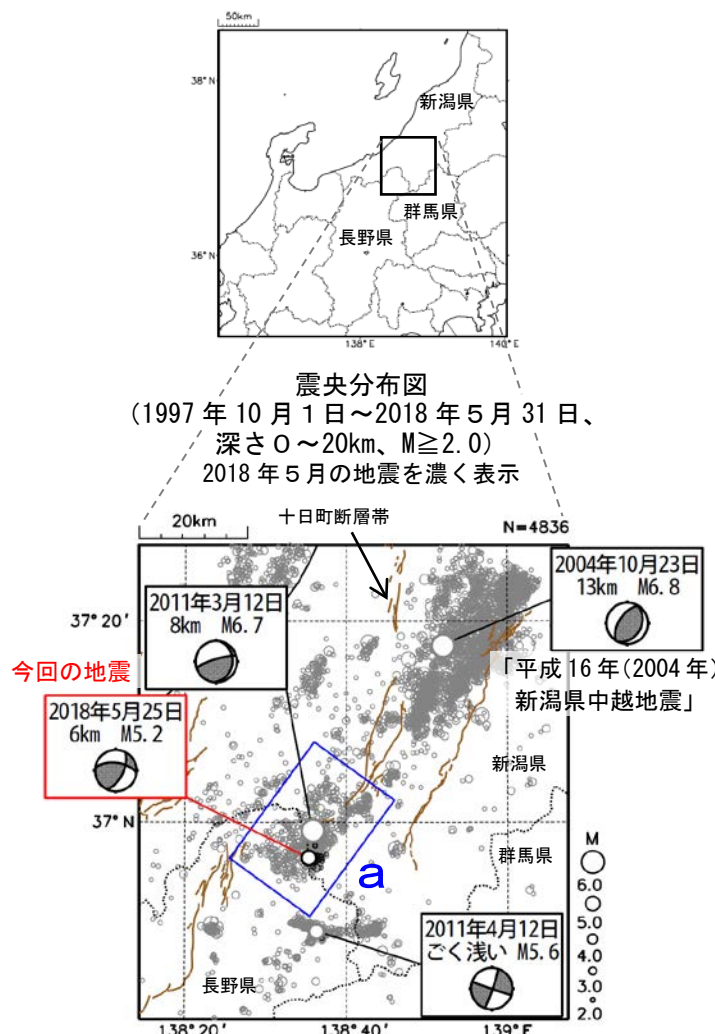


5月25日 長野県北部（長野県・新潟県県境付近）の地震



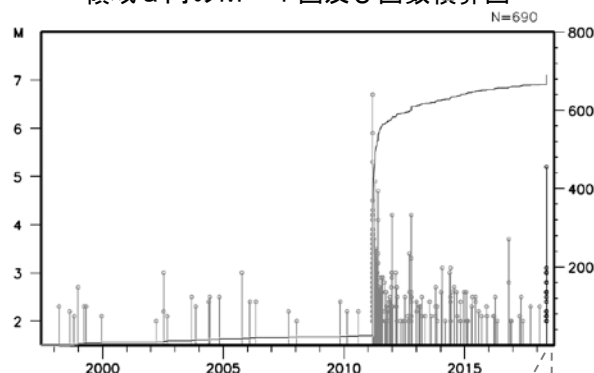
図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

2018年5月25日21時13分に長野県北部の深さ6kmで $M5.2$ の地震(最大震度5強)が発生した。この地震は、地殻内で発生した。発震機構は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。震源は、十日町断層帯の南端付近に位置している。この地震の発生後、5月31日までに震度1以上を観測する地震が17回(最大震度3:1回、最大震度2:6回、最大震度1:10回)発生するなど、地震活動が活発となった。

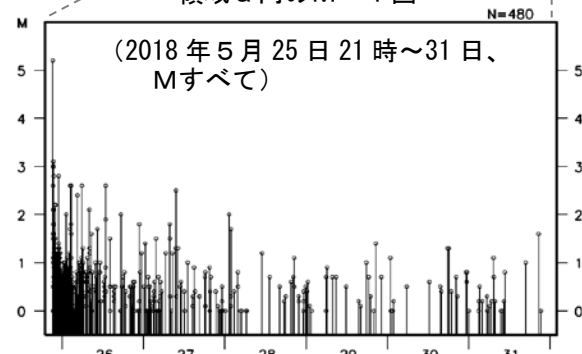
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域a)では、2011年3月12日に $M6.7$ の地震(最大震度6弱)の地震が発生し、6月頃にかけて活発な地震活動がみられた。また、今回の地震の北東では、2004年10月23日に「平成16年(2004年)新潟県中越地震」($M6.8$ 、最大震度7)が発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の震央付近(領域b)では、2011年3月12日の地震($M6.7$)が発生するまで、あまり地震活動がみられていなかった。

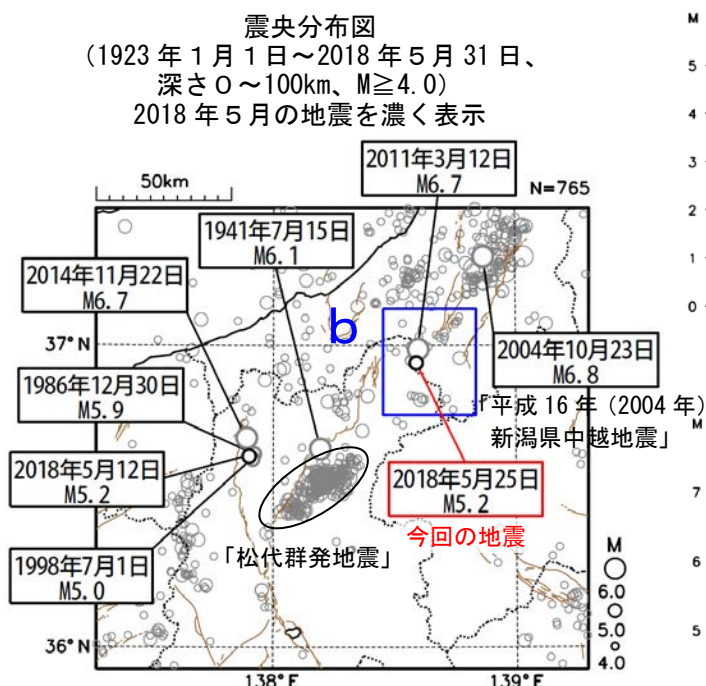
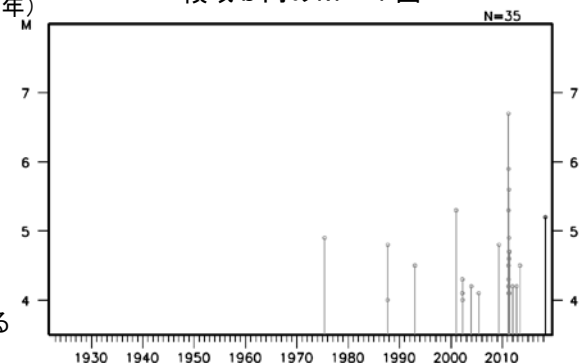
領域a内のM-T図及び回数積算図



領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。